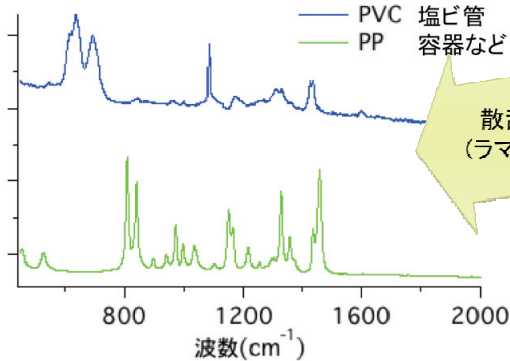
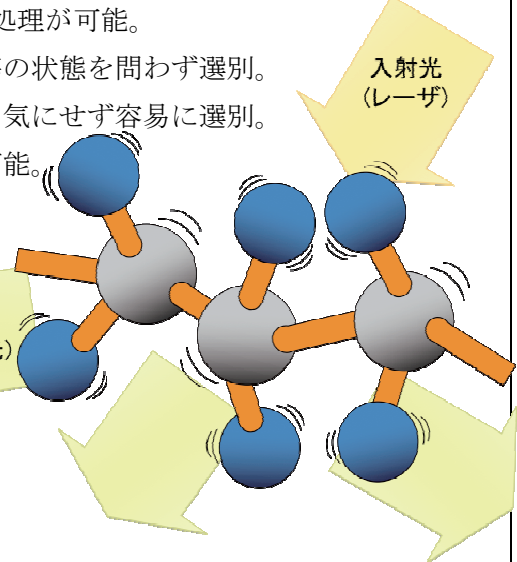


技術情報シート

1. 技術の名称	混合廃プラスチック選別機(ラマンプラスチックソータ)
2. 技術の内容	混合廃プラスチックを高速・高精度で素材毎に選別し、再資源化。 ラマン分光法を採用した最新選別技術
3. 技術の概要	【技術の目的・用途】 廃プラスチックには多種多様な素材が含まれており、これらのプラスチックを再生するには素材毎に選別する必要があるが、現状では素材毎の選別・回収処理は技術課題が多く、焼却や埋め立て処分となるケースがほとんどです。このような物でもラマンプラスチックソータを利用する事で効率的に材料を選別でき、これまでゴミとされてきた物でも貴重な国内資源とすることが可能です。 【技術の特長】 写真は、平成 21 年度経済産業省産業技術研究開発委託費事業において製作したプラスチック選別装置  ラマンプラスチックソーターはレーザーを照射し分子の振動を読み取るラマン分光法を用いているため、現状の商品とくらべ下記の点で大きく異なります。 ①. 非接触で分子構造を特定、高精度・大量処理が可能。 ②. 廃プラスチックの水濡れ・汚れ・曲り等の状態を問わず選別。 ③. 廃プラスチックの色（黒色、透明等）を気にせず容易に選別。 ④. 規制物質である臭素系難燃剤の検出も可能。 技術の目的・用途、技術の特長、実績、価格  塩ビ管(PVC)と菓の容器(PP)をラマン分光法で測定したデータの例：この波形の形状を分析して物質を特定  物質にレーザーを照射したときその光の一部が分子振動の影響を受けて、レーザー光の波長が変化する現象をラマン効果と呼ぶ 【実績】 国内 2 台稼動 【価格又はその問い合わせ先】 株式会社 サイム 福岡県嘉穂郡桂川町吉隈 430-42 (天道工業団地内) TEL 0948-20-2081 / FAX 0948-65-3795 / MAIL info@saimu-net.ne.jp

4. 技術の分類	
①用途分類	リサイクル(マテリアル)
②対象廃棄物	廃プラスチック、家電製品、電子製品、携帯電話、自動車
③提供役務	機械・機器販売(機械)
5. 本技術に関するサービス提供が可能な国	国・地域を限定しません。
6. 検索キーワード	ラマン分光法、選別技術、リサイクル、廃棄物、プラスチック
7. 問合先窓口・担当者	株式会社 サイム 土田 哲大 福岡県嘉穂郡桂川町吉隈 430-42 (天道工業団地内) TEL 0948-20-2081 / FAX 0948-65-3795 / MAIL info@saimu-net.ne.jp